

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

ニコニコ箱

【100%皆出席御祝】末定宏治
 【誕生祝】村井 勝、細江 究、玉木 洋
 結婚記念日御祝 / ちょうど1年になりました。がんばります。
 (森川圭造)
 結婚記念日御祝 / 妻に感謝! (岩佐晃男)
 結婚記念日御祝 / 本日が記念日です。(映画の日なので) 12/1
 のユアーズでの披露宴の前日は季節はずれの台風でした。
 (伊井彌州雄)
 【奥様誕生日御祝】高橋 薫
 奥様誕生日御祝 / 良い家内でした。最近はおつかないになりました。
 (村中洋祐)
 日本原子力発電敦賀地区本部の石山さんに感謝して。
 (高橋 薫)
 日本原子力発電石山様 卓話ありがとうございました。
 (木村憲一)
 日本原子力発電(株)石山様 卓話ありがとうございました。
 (荒本秀一)
 (原子力で)ご心配をお掛けしています。(山川英昭)
 会長の仕事を始めて代行しました。行く末が案じられますが、
 ご支援お願い致します。(野村直之)
 先週の半分 RC 友好訪問では皆さんのご協力が難うございました。
 (竹内由男)
 クリスマス家族会に多数の皆様にご出席の申し込みいただき
 ありがとうございます。当日は親睦委員会一同、心よりお待ち
 しています。(油谷啓司)

上田さん、同好会での写真を上手く撮って頂き、ありがとうございました。
 (嶋田泰嗣)
 ちよっといいことがありましたので。(上田祐広)
 各 君

米山奨学特別寄付金

細江 究、小藤幸男、宇野良二
 会員の皆様 米山に協力しましょう。(吉岡正巳)
 各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

渡邊義信、宮崎為夫、増田善宏、橋本泰久、小酒井好信
 財団地域セミナーロータリー研究会に参加して。(宮崎茂和)
 各 君

寄付金の状況

	12月1日分	累計
ニコニコ箱	45,000円	1,466,850円
米山奨学金	8,000円	249,000円
ロータリー財団	87,030円	325,030円
ありがとうございました。		

ビジター受付

■ 12月12日(月) 敦賀西	■ 12月20日(火) 武生	
■ 12月15日(木) 福井水仙	■ 12月20日(火) 勝山	ビジター受付なし
■ 12月16日(金) 福井あじさい	■ 12月21日(水) 福井北	
■ 12月16日(金) 福井西	■ 12月22日(木) 武生府中	
■ 12月19日(月) 福井東	■ 12月23日(金) 福井あじさい	ビジター受付なし
■ 12月20日(火) 福井南	■ 12月27日(火) 福井南	ビジター受付なし
■ 12月20日(火) 福井フェニックス		

次回の例会

2011年 12月15日(木)

- 会場:ユアーズホテルフクイ
- クリスマス家族会(夜間例会)
- 受付開始:17時30分~
- パーティー開始:18時30分~
- 開会点鐘:18時00分~

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号 加藤ビル5階 TEL:0776-25-0633 FAX:0776-24-8622
 例会場 ユアーズホテルフクイ 4F TEL:0776-25-3200
 クラブ会報委員会 委員長:宮嶋良夫 副委員長:坂本篤 委員:奥村隆司・中広久・後藤太郎
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com
 創立 昭和25年11月1日(1950年) 承認 昭和25年12月4日(承認No.7647) 例会 毎週木曜日12:30~13:30

現在会員数
112名

福井ロータリークラブ会報

R.I. DISTRICT 2650
 ROTARY CLUB of FUKUI
 2011-2012
 WEEKLY BULLETIN

2011年12月8日
 第2068号(2224)

2011-2012 RI テーマ:「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

R.I. 会長
 カルヤン・バネルジー



R.I. 第2650地区ガバナー
 今西 信裕



理事・役員

会長(理事)	北島 恬	副会計	市橋加奈子	(理事)クラブ奉仕担当	加藤 幹夫
副会長(理事)	野村 直之	S.A.A	山本 啓史	(理事)職業奉仕担当	酒井 哲夫
直前会長(理事)	藤井 健夫	副S.A.A	市橋 信孝	(理事)社会奉仕担当	橋本 泰久
幹事	木村 憲一	副S.A.A	橋脇 典子	(理事)国際奉仕担当	石橋 正人
副幹事	渡邊 義信	(監事)	吉田 清二	(理事)新世代奉仕担当	須賀原和広
会計	大森 正男	(監事)	野尻 章博		

本日の例会

2011年12月8日
 第3019回

12時30分 開会点鐘
 例会
 年次総会
 13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 12月15日(木) クリスマス家族会(夜間例会)
- 12月22日(木) 理事会/例会
 ゲスト卓話 赤田陽子氏
 (福井財務事務所長)
- 12月29日(木) 休会
- 1月5日(木) 休会
- 1月12日(木) 新年会
 (移動夜間例会
 ホテルリバージュアケボノ)

福井ロータリークラブ 60年の歴史

歴代会長

会報等に記された歴代会長の活動方針などを掲載しています



増田 善宏

第44代 (1993~94 平5)



山田 元明

第45代 (1994~95 平6)

■ 増田 善宏

1. 実質10%の会員増強。
 2. 例会は重要な事業であると認識しマンネリを防ぎ、活性化が重要です。
 3. 環境問題の推進、高齢者・障害者問題にも充分意を注ぎたい。
 4. 青少年奉仕や国際奉仕関係は効果的な奉仕活動となるよう心掛けたい。
 5. I・Mを全会員が一人一役でご協力を頂いて成功させたい。

■ 山田 元明

クラブの発展を願うとき、最大のテーマは会員増強です。現在122名ですが、創立50周年に年度間増加率3.5%としますと、会員の総数は155名となります。純増6年間で33名です。福井ロータリークラブの創立記念日は12月4日です。この月を「会員拡大、拡充の月」とし、8月の「会員増強・拡大月間」と併せ、会員増強の具体策を展開したいと考えています。

例会報告

2011年12月1日 第3018回 例会

- 現在会員 112名
- 出席者 69名
- 今回例会出席率 64.4%
- 届出欠席者 43名
- 無届欠席者 0名
- メークアップ
上田祐広(11/19、20地区)、宇野良二(11/24福井水仙)、村井勝(11/25福井あじさい)、吉田清二(11/25福井あじさい、11/29福井南)、鎌田浩二(11/25福井あじさい)、吉岡正巳(11/25福井あじさい)、後藤太郎(11/25福井あじさい)、松原淳一(11/25福井あじさい)、清水嗣能(11/25福井あじさい)、宮崎茂和(11/25、26ロータリー研究会、11/29地区)、菅原将高(11/29福井南)、山根幸男(11/29福井南)、酒井哲夫(11/29福井南)、宮嶋良夫(11/29福井南)、小酒井好信(11/29福井南)

会長エレクト挨拶



会長エレクト 野村 直之

今日は初の会長職であいさつを考えてきたのですが、時間の関係上長い話ができませので、また改めてお話しさせていただきます。本日は盛りだくさんでございますがよろしくお願い申し上げます。



米山奨学金授与
周 夢瑶さん

表彰行事

皆勤祝

皆勤年数 38年です。



末定宏治会員

12月度誕生祝

村井 勝会員、玉木 洋会員
細江 究会員、林 正岳会員
三崎明孝会員、横山強志会員



12月度結婚祝

伊井彌州雄会員、岩佐晃男会員
森川圭造会員、水上二郎会員
松田範幸会員、奥村隆司会員



幹事報告

- 8日の例会は年次総会となります。
- 15日はクリスマス家族会となります。

第21回

クラブ年次総会 Club Annual Meeting

総会といっても形式は例会の一つである。ロータリー例会は全員出席が原則であるから総会も例会も人員は同じである。但し年次総会は次期の理事役員を選出する重要な任務がある。この年次総会は、本クラブ細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。

ロータリー豆知識

講演会・贈呈式のご案内



福井北ロータリークラブ ロータリー財団委員長 光野 稔様

ルワンダ・希望の義足作り
「ルダシングワ真美チャリティー講演会と義足支援金贈呈式」

日時 2011年12月17日(土) 14時から16時
会場 福井テレビ4F大ホール

ローターアクト報告



福井ローターアクトクラブ 会長 竹内 亨

れいほく寮(嶺北養護学校)クリスマス会への寄付金・参加のお願い
～れいほく寮(嶺北養護学校)クリスマス会～

日時 2011年12月12日 集合時間 18:00 閉会予定 20:30
会場 嶺北養護学校内体育館 住所 福井県坂井市丸岡町熊堂3-26

卓話



日本原子力発電(株) 敦賀地区本部 地域共生部
部長代理 石山 正明氏

福島第一原子力発電所事故を踏まえた敦賀発電所の安全性向上対策について

安全向上対策の
主な対応状況
緊急時対応訓練の実施状況
ソフト面等の安全対策

敦賀発電所の設備概要
敦賀1号機の安全性向上対策
シビアアクシデントへの対策(1号機)

福島第一原子力発電所事故の概要
敦賀2号機の安全性向上対策
シビアアクシデントへの対策(2号機)

ソフト面等の安全対策

まとめ

- 福島第一原子力発電所の事故を非常に重大なものと受け止め、事故の情報収集、分析を継続し、新たな知見獲得に努めるとともに、新たな知見が得られた場合は、迅速かつ的確に対策を追加してまいります。
- 福島第一原子力発電所のような事故を二度と起こさないという強い決意とともに、安全性向上対策に実施することで、原子力発電所の安全性を向上させ、県民の皆さま方に安心していただけるよう、会社一丸となって努力してまいります。